

2021 年度第総会議事録

開催日:2021/10/23 13:00～

会場:オンライン

出席者(敬称略)

鈴風会会長 成川 / 鈴風会副会長 吉田 / 会計 江口

幹事・監査 中野 / 書紀 沖

一般会員:5名

開会の辞・会長挨拶・学長挨拶

学長は校務の為、ビデオレターにてご挨拶をしていただいた。

議長選出

鈴風会会則 第12条により 鈴風会会長 成川 様 が委嘱

議案審議

第1号議案:会則の改廃について

議長より説明をしていただき、挙手により承認された。

<質疑応答>

Q:特別会員として教職員が会員となることにより、同窓会に対する大学側の必要以上の介入は懸念されないのか?また特別会員の会費についてはどうなるのか?

A:鈴風会は大学の発展を目的としており、鈴風会自体の独立性は必要ないと考えております。教職員の方にも特別会員として入会していただき、今後協調していくということで大学側ともすり合わせをさせていただいております。

また、特別会員枠の会費についてはお支払いいたしません。

第2号議案:事業報告について

議長より、以下の寄付金についても含めた説明等をしていただき、挙手により承認された。

<質疑応答>

Q:事業報告の中に享栄学園評議会が入っているが、同窓会としての活動としてはそぐわないのではないか？

A:評議会の規定に、卒業生を評議員にするという内容もあり、今後大学側との関係性をより強いものにし、大学の発展に貢献していく為に同窓会として評議会に参加いたしました。

今後も同様に参加させていただき情報の交換・共有を行ってまいります。

第3号議案:令和2年度収支報告及び監査報告について

鈴風会会計及び監事より説明をしていただき、挙手により承認された。

<質疑応答>

Q:卒業生に対する記念品が高額に思うがどのような物を進呈したのか？

A:記念品についてはQUOカードを進呈しており、初回だったのでデザイン費用などが含まれています。次年度以降でも使えるデザインとなっていますので、次年度以降はもう少し費用は少なくなる見通しです。

Q:同窓会会費について、退学者へは返金を行うのか？

A:同意の元で入学時に準会員として会費を収めてもらうので、返金はいたしません。

Q:監査が1名というのは問題では？また監査の時は何名で行ったのか？

A:監査の時は会計と、監査の2名で行いました。本年度は役員数の兼ね合いもあり、監査は1名だったのですが、ご指摘通り2名以上で行うのが好ましいかと思っておりますので、次年度からは監査は2人体制で行うようにいたします。

第四号議案:令和3年度活動計画について

議長より説明をしていただき、挙手により承認された。

Q:月に一度の会報誌を発行はされているのか？

A:行っておりません。

また、今後は紙媒体ではなく、SNS 等を利用して発信していく事も検討しております。

Q:会報誌について、今までの物があるのに、前回の分が第一号というのはおかしいのではないかと？

A:ご指摘のとおりです。今後の分からは号数を改めます。

第五号議案:令和3年度予算について

鈴風会会計より説明をしていただき、挙手により承認された。

寄付金について

200万円という金額は、新型コロナに対すると支援金として寄付させていただきます。

昨年は寄付が行えなかったため、その分として100万円と本年度の100万円を合わせて200万円の支援金とさせていただきます。

<質疑応答>

Q:寄付金について、今まで年間100万円迄等の規定範囲内で行っていたが、その規定をなくした事により、多額の要請に対して歯止めが効かなくなるのではないかと？

A:まず鈴風会(同窓会)は大学の発展の為に活動を行う事が目的で、具体的な取り組みとして「寄付金」が現時点では非常に効果が大きいと考えております。ですので、それに対しての制限は極力小さくし、要請があれば役員会にて協議を行い、寄付の必要性や金額等を総会に提案の上、決定いたします。